

绝望に効く薬

第9話：辻元清美

敗者復活編
山田 珙司



これが涙の辞任10日前の肉声だ！



辻元清美
姉さんだ!!



この記事は……社民党が与党で辻元さんが副大臣の時(5月末)に取材して社民が連立離脱して鳩山さんが総理辞任した日に下書きしてます。



みんなと一緒に考えて一な、つていう姿勢で取り組むよ
うにしたら、最後にはみんな拍手してくれて」
志なかばで国交省を去る辻元の胸中は、察するにありある。それでも「元のソーリー、ソーリに戻ります」と、あくまで明るかった。

國交相の役人にも理解されたのに…

「ふょっと悔しいね。仲間という気持ちでやつてきたか
う。辞めるのは寂しいし、つらい」

そう声を詰まらせ、涙をぬぐつた。社民党の辻元清美衆院議員(50)。社民党が連立を離脱。辻元も国交省副大臣の職を辞した。

「国交省で何したか言うたら、船とか鉄道、バス、タクシー、港を造るとか空港、JALの問題とか。海上保安庁から国土地理院までが管轄。私は正直に言おうと思つて、いま、国にはお金もない。ダムを切つてもなかなかお金が足りない。それでもなんとかしたいと思うから、

あたしが捕まつたの
ここ隣(警視庁)
やからね

あたしは昔
この外から
反貧困とかって…
ドロドロになつて
やつきたん
やけど

沖縄の「人間の
鎮(なんか雨で)
したもんね」

そこは
権力も使
ようですね

姉さん…

この次は
総理官邸で
会いましょう!!

「あんたが
ソーリ!!」
つて描かせて
くれー!!

そんな辻元姉さんの
希望の言葉は
本当に希望を感じさせて
くれました…

苦悩と 希望は 友だちや

辻元清美

車の滑走路作るんじゃダメっすか? ある感じ…。
も、辻元君については心配しません。彼女はしてきて
いたとこは政治家ではなく政治家だったんだから、
今回副大臣というすごい冠を装備して現われた辻元君も
見事に「人間」でした。大阪の明るい姉ちゃん。安心し
てこれからも応援できるがな、ほな、官邸だな。

《山田玲司》'66年東京都生まれ。恋愛のマニュアル化を風刺した「Bバージン」でブレイク。代表作に「ゼブラーマン」「ココナツ・ピリオド」、世界に希望を求める対談漫画「絶望に効く薬」のほか、「非属の才能」「キラークエスチョン」(光文社新書)が。